



女 高 校 会
鹿 山 高 校 会
鈴 龜 同 窓 会

亀山市本町1丁目10-1
TEL 0595-83-4561
FAX 0595-83-4567

亀山高等学校

創立百周年記念式典挙行

平素は、本校の教育活動にご理解ご支援を賜り、誠にありがとうございます。さて、令和四年十一月十二日(土)に亀山市文化会館大ホールにて「三重県立亀山高等学校創立百周年記念式典」を挙行いたしました。

コロナ禍での本記念式典の開催に付きましては、たくさんの方々にご心配いただきましたが、感染防止に努めるとともに、出席者を同窓会並びに学校関係者、在校生に限らせていただくことで、何とか開催することができました。本来でしたら、本校に開催していただいていた多くの皆様をお迎えし、盛大にお祝いしたいところでしたが、このような形で記念式典となりました。



記念式典のあとには、DRUM TAOによる記念公演も行われ、百周年をお祝いしました。記念式典の様子をご寄附やご協力いただいた方々に向け、YouTubeでLIVE配信するとともに、中央コミュニティセンターでは、「なつかしコーナー」として、亀山高等学校の歴史を振り返ることができ資料等の展示も行いました。



不易と流行と

創立百周年に思う

会長 服部 久生



会員の皆様には、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は母校ならびに丘友会の活動に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。また、母校創立百周年事業に対する寄付金協力をお願いいたしましたところ、多数の方からご寄附をいただきましたこと重ねて御礼申し上げます。

創立百周年記念式典を終えて

校長 廣島 朗



以前のような活気が学校内に戻りつつあるように感じます。詳細な教育活動の内容については、リニューアルした学校WEBページや公式ツイッター、インスタグラムをご覧ください。

令和四年度より宇治山田商業高等学校から本校に赴任しました廣島朗と申します。丘友会の皆様には、平素より本校の教育活動に並々ならぬご支援ならびにご理解、ご協力を賜り御礼申し上げます。特にこのたびの創立百周年記念事業においては、皆様からのご寄附により学校環境や備品等の充実に寄与させていただき、改めて御礼申し上げます。

だいて感じましたのは、この「自主自律」の精神は創立以来伝統として脈々として母校に受け継がれてきたものであるということ。

一方で、母校は学科改編、入学定員の増減を繰り返して、現在に至っております。これは社会の変化、時代の要請等の側面もありませんが、その時時においてより良い変革であったと拝察します。

「不易流行」があります。この言葉はいろいろな解釈されていますが、「伝統をふまえながら新しいものを取り入れていくこと」とするならば、母校百年の歴史も正にそうであったと言えます。新しいものを取り入れながら変化していくにはエネルギーが必要で、母校におかれましては向後百年、「自主自律」の精神のもと、新しいものを取り入れながらますます発展していくことを願っております。

創立100周年記念事業に係る募金について

会報第45号ならびにHP、または100周年記念事業実行委員を通じて地域の皆様にもお願いしたところ、11月末日までに604件のご厚志を賜りました。心より御礼申し上げます。現在も継続して募金を受け付けております。

- 返礼として
- ・10,000円以上で記念タオル
- ・20,000円以上で記念タオル・記念バッグ・記念誌(ダイジェスト版)
- ・30,000円以上で記念タオル・記念バッグ・記念誌(本冊)

をお渡しします。(数には限りがありますので、欠品の場合はご容赦ください。)

これまで、一口5,000円として、二口以上のご支援をお願いしておりましたが、今回同封の振込用紙より、口数の指定はありません。100周年記念事業終了後は、今後の周年事業費・丘友会運営費に活用させていただきます。今後とも、一層のお力添えをよろしくお願い申し上げます。

創立100周年記念事業実行委員会
委員長 服部 久生

総会のお知らせ

第六十六回(令和五年度)丘友会総会を次のとおり開催します。時間・場所等の詳細は決まり次第丘友会ホームページに掲載予定です。

開催日 令和五年九月二日(土)

本校の沿革については、大正十年(一九二一)に鈴鹿郡立鈴鹿高等学校の分校から始まり、高等女学校と亀山実業学校が統合し、その後現在の三重県立亀山高等学校となりました。また教育課程も時代にあわせて変遷し、亀山高等学校になったからは、商業科が情報オフィス科を経て県内初となる専門情報科の学科としてシステムメディア科に、家政科・保育科が総合生活科に改編され、現在の普通科、システムメディア科、総合生活科の三学科をメインとした学校として伝統を継承し、「教育のまち亀山」で創立百周年を迎えることができました。この間約三万名の優秀な卒業生を輩出し、地元はもとより県内外各地で、各界、各分野において活躍されておりますことは、この上ない喜びであり、誇りでもあります。

足元を祝して地元出身の国文学者が歌詠してくださった。鈴鹿川 清き流れを心に、進み行かなむ 進む世とともに。この歌は、当時新しくできた作法室の正面に掲げられ、この室に入る生徒は、胸に示された先生の心を考え、いとも清き心を失うまい、世の中の進歩に遅れまいと心に誓って、この歌を口ずさんだそうである。本日参加の全校生徒の皆さんには、この歌にあるように、他人にやさしく接する豊かな心を持った生徒に、また情熱を持って一生懸命に世の中の進歩にしっかりと対応できる生徒になって、伝統ある校風を継承して欲しいと願います。亀山高等学校は、校訓「自主自律」の精神のもと、地元亀山地域との連携を大切にされた教育活動を継承し、皆さんから愛され、親しまれ、さらに信頼される学校とな

令和四年十一月十二日
三重県立亀山高等学校
第二十八代校長 廣島 朗

創立百周年記念誌より

私の女学生時代

鈴木高等女学校 第24回(昭和20年)卒業 岩田 苜子(旧姓木原)

この七月で九十四歳になりました。大正十二年に三重県立鈴鹿高等女学校ができて、私の母がその一期生でした。私と同じ年に神辺小学校から高等女学校に進学したのは、私を含めて二人でした。今のよう

行く子もいたし、汽車で行く子もいました。千代崎の軍需工場で飛行機を造りました。飛行機の胴体にドリルで穴をあけて部品を取り付ける作業です。文系の大学生が学徒動員でその飛行機に乗って戦争に行くと聞きま

人生航路

創立百周年記念誌より 石河 豊

石河 豊

昭和十六年四月に亀山実業学校商業科に入学しました。昭和十年九月に亀山実業公民学校を改称し、校舎は亀山市南崎町の元法務局跡地にありました。当時の実業学校には、商業科と農業科がありましたが、私はそ



昭和18年10月3日 実業学校グラウンドにて

昭和十九年三月に卒業した同級生は一〇三名。私は卒業と同時に鈴鹿海軍工廠(こうしょう)に配属になり、工場で十三ミリ機銃弾や七・七ミリ機銃弾を作っていました。関の観音山に地下工場を作って機械を搬入するといふことで、二回使役のために

2023年3月卒業生進路状況

Table showing graduation status for March 2023, categorized by university type (4-year, short-term, vocational) and job type (public, private, etc.).

部活動の記録

Table listing sports records for various clubs (e.g., basketball, volleyball, tennis) across different categories like 'Let's play' and 'Let's win'.

クラブ活動後援会主催 チャリティゴルフについて

新型コロナウイルス感染防止のため、令和2~4年度は開催を中止しました。令和5年度は、是非とも開催したいと考えておりますが、詳細については、現在未定です。

卒業生の活躍

ウエイトリフティング競技 女子71kg級 優勝(三連覇) 全日本選手権 優勝(三連覇) いちご一合ときぎ団 優勝(日本タイで大会新記録) 世界選手権 第15位(日本新記録)

Large section containing detailed sports records for various clubs, including basketball, volleyball, tennis, and other sports, listing names and achievements.